

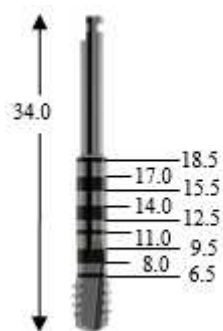
機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 骨タップ 17507000

スレッドタップ

【形状・構造及び原理等】**

【形状・構造】

本品には、S P I システムインプラント又はインセルインプラントの骨内部直径に応じて、3.5 mm、4.0 mm、4.2 mm、5.0 mm、6.0 mm 用の 5 種類がある。



(単位：mm)

【体に接触する部分の主な組成】

ステンレス鋼

【原理】

本品を歯科用ハンドピース又は MONO インサートツールショートに接続し、回転させてねじ山を切る。

【使用目的又は効果】

硬い骨質に対してインプラントの挿入が容易になるように、骨にねじ山を切るために使用する。

【使用方法等】*

【使用方法】

ベクト ツイストドリル (別売品) にて最終直径までインプラント埋入窩形成後、本品の先端から埋入窩にゆっくり挿入する。
(エレメント プロファイルドリル (別売品) を使用する場合は、その前に本品を使用する。)

エンジン操作の場合

- (1) 本品を先端から埋入窩にゆっくり挿入し、本品のシャフトと埋入窩の歯軸が揃うように注意しながら、埋入窩形成に使用したドリルと同じデプスマークまで挿入する。
- (2) 本品を取り外すにはコントラハンドピースを反時計回りに設定し、埋入窩の歯軸に沿ってゆっくり取り外す。

ラチェット操作の場合

- (1) MONO トルクラチェット (別売品) を用いて、MONO インサートツールショート (別売品) をゆっくりと時計回りに回転させる。操作中は指又はガイドキー (別売品) を使用して MONO インサートツールショートを固定し、本品のシャフトと埋入窩の歯軸が揃うように注意しながら、埋入窩形成に使用したドリルと同じデプスマークまで挿入する。
- (2) 本品を取り外すには、MONO インサートツールショートを反時計回りに回転させ、埋入窩の歯軸に沿ってゆっくり取り外す。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- (1) 本品は、コンタクトインプラントには使用しないこと。

- (2) ハンドピースに装着して使用する場合は、ハンドピースメーカーの指定に従って軸部を奥まで挿入し、確実にロックされていることを確認すること。
- (3) ハンドピースに装着して使用する場合は、20 rpm の回転数で使用する。
- (4) ハンドピースに装着して使用する場合は、使用前に回転させて振れないことを確認すること。
- (5) 破損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないこと。
- (6) 埋入窩の変形と初期固定の低下を招く可能性がある為、本品を埋入窩に対して斜めに挿入しないこと。
- (7) 下方への圧力を加えないこと。
- (8) ベクト ツイストドリルで形成したインプラントの埋入深度を越えないこと。
- (9) ねじ山の大きさ、方向に影響を与える為、本品を再挿入しないこと。
- (10) 本品使用後、インプラント体を埋入する際は、回転させてねじ込み、下方への圧力を加えないこと。初めに数回転させた後、埋入トルクを増やすと不適切なかみ合わせとなる可能性がある。この場合、インプラント体を取り外し再埋入すること。
- (11) 本品は 20 症例の使用を目安とし、交換すること。

【保守・点検に係る事項】*

【清掃・洗浄】

- (1) 清掃にはナイロンブラシを使用し、ワイヤブラシ等は使用しないこと。
- (2) 塩素含有量の高い洗浄剤・消毒剤、及びシュウ酸入りの洗浄剤・消毒剤は使用しないこと。

【滅菌】

- (1) 初回使用前と毎診療後に、必ず高圧蒸気滅菌を行うこと。
推奨滅菌条件 (日本薬局方による) : 115~118℃ 30 分間
121~124℃ 15 分間
126~129℃ 10 分間
- (2) プラスチックケースは耐熱性がない為、滅菌の際は使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売業者：株式会社モリタ

電話番号：06-6380-2525

外国製造業者：トーマン メディカル AG
Thommen Medical AG

国名：スイス

【お問い合わせ先】

問合せ窓口：株式会社モリタ お客様相談センター

電話番号：0800-222-8020 (無料)

Fax 番号：0800-222-6480 (無料)

E-mail：e-customer@morita.com